

近畿

大阪支社

〒540-0032
大阪府中央区天満橋京町
2番13号(ワキタ天満橋ビル)

TEL 06-6942-2601

FAX 06-6941-6091

近畿地区の建設事業に
関するニュース、催し
などは大阪支社編集部
までお知らせ下さい。

高槻東道路

予備設計修正

07年度 地元細

大阪府都市整備部は来年度、第二名神自動車道(仮称)高槻インターを、チェンジ(IC)へのアクセス道路「国道170号(高槻東道路)等整備事業」(高槻市)の予備設計修正と用地測量を行うとともに地元関係者との調整も本格化する。十三高槻線接続部ハーフランプの取り付け形態についても最終決定する。路線測量は2月28日、扇コンサルタンツとサンテックに委託。08年度には用地買収に着手し、10年度の着工、18年度中の完成を目指す。

国道170号(高槻東道路)等整備事業は、第二名神自動車道高槻ICへのアクセス道路建設と、渋滞が多発している国道171号のバイパス道路を整備するプロジェクトで、第二名神供用後、新たに発生する交通の分散と周辺交通渋滞の緩和が目的。事業延長は6.7キロで、インターチェンジ(IC)は延長2.8キロ、幅員約26メートルで構成。全体的に、バイパス区間(国道171号)と高槻市井原丁目、延長3.9キロ、員約7.5〜32.5メートル、バイパス区間(国道171号)と高槻市前島、延長2.8キロ、幅員約26メートルで構成。全体的に、



築戸65のの口



コンクリート舗装 テーマに運営研修会

全生工組近畿
全国生コンクリート工業組合連合会近畿地区本部(関武本部長)はこのほど、大阪市北区のリーガロイヤルホテルで「第24回協組運営研修会」を開催した。写真は、今回は生コンクリートの需要拡大が期待されるコンクリート舗装について、山田優(大阪府立大学名誉教授)が「コンクリート舗装に期待する」というテーマで講演した。



大が期待されるコンクリート舗装について、山田優(大阪府立大学名誉教授)が「コンクリート舗装に期待する」というテーマで講演した。関武本部長が「コンクリート舗装は、コンクリート業界が最も期待しているテーマで、需要拡大を目指し近畿2府4県のスクラムを強化したい」とあいさつ。続いて山田名誉教授が、55年ぶりで主流だったコンクリート舗装は、コンクリート舗装が最も期待しているテーマで、需要拡大を目指し近畿2府4県のスクラムを強化したい」とあいさつ。

このあと元吉本興業常務でフリープロデューサーの木村政雄氏が「こうすれば伸ばせる!人間の賞味期限」をテーマに講演した。

質アスファルトが排水性舗装に利用できるのではないかと議論があることを紹介。コンクリート舗装の普及に向けての課題として①補修(メンテナンス)と大困難への対応②コンクリート製造と施工体制の確立(生コン・セメントメーカー)が施工能力を持つ必要性③建設から維持修繕まで性能規定発注時代への対応(生コン工場と地元施工会社の連携等)を挙げた。

最 委 会 央 十 開 木 の 術 者 合 評 講 別 講 冒 公 環 境

拡大へ

開始目指す

発注前に実績や技術者などの業者情報を把握し、技術者の専任制など入札後の確認が容易となるようなシステムの構築を図る考え。また、総合評価落札方式を適用する件数や工種・案件などの具体的な項目や、拡大する評価方法といった基本的な考え方については、本年度の試行結果を踏まえた検討を行うとともに、公共調達委員会での議論と整合性を図りながら、具体化するとしている。

式を適用する件数や工種・案件などの具体的な項目や、拡大する評価方法といった基本的な考え方については、本年度の試行結果を踏まえた検討を行うとともに、公共調達委員会での議論と整合性を図りながら、具体化するとしている。県では本年度、本庁発注となる予定価格1億円以上の工事に「標準型1」を、各振興局発注となる同1億円未満の工事に「簡易型1」を適用することとしている。

JR草津駅東 大型SC、秋に

草津市 拓伸らの
滋賀県草津市は1日、JR草津駅東地区土地利用事業について、拓伸らが出資する特別目的会社